第157号

発行責任者:阿部義浩 発行者:エフコムBC広報





野球で福島を元気に! 繋げょう絆・広げょう地域の輪

エフコムベースボールクラブ

第18回JABA每日新聞社杯社会人選抜野球大会

毎日新聞社杯 優勝4連覇!!

◇試合結果◇

二回戦VSFKC(15対3)準決勝VSTFUクラブ(12対7)決勝VSオールいわきクラブ(10対0)







来シーズンは獲るぞ! 日本一!!

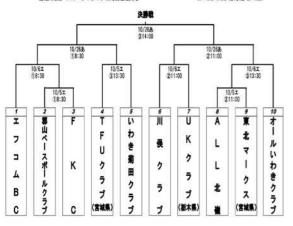




第18回JABA每日新聞社杯社会人選抜野球大会

●主 権 JABA福島県野球協会・毎日新聞福島支局●後 援 公益財団法人福島県スポーツ協会・福島県野球団体協議会 福島民報社・スポーツニッポン新聞社福島支局

●会期 2024年10月5±6回26±原天航 ●会場 あ:県営あづま球場(26日)









繋げよう絆・広げよう地域の輪

エフコムベースボールクラブ

エフコム B C 中島 周作 監督兼内野手、主将の八百板 飛馬 外野手、 最高殊勲選手賞受賞の大内 遼河 投手、首位打者賞受賞の伊藤 海斗 外野手より 本大会のコメントをいただきました!



中島 周作 監督兼内野手

毎日新聞社杯野球大会において、沢山の応援を頂きありがとうございました。今シーズン最後の大 会を優勝で終える事ができました。多くの選手が、今年レベルアップした点を発揮した大会になった と思います。多くのサポーターの方々のご来場の中で有終の美を飾る事ができました。今シーズンも 応援ありがとうございました。1年を通じて、様々な経験がチームの糧になりました。これからも、 チーム力アップを目指して練習して参ります。今後ともご声援の程よろしくお願い致します。



八百板 飛馬 外野手(主将)

今シーズンも熱い応援をありがとうございました。最終戦も多くの方が球場へ足を運んでくださり 改めてこのチームで日本一になりたい!と思いました。

試合結果も優勝で終わることができ来年への良いスタートが切れそうです。来年も必ず全国に行き 日本一になれるよう頑張っていきたいと思います。サポーターとともにさらに高みを目指していけれ ばと思います。改めまして、今シーズン支えてくださったサポーターのみなさま、スポンサー関係者 のみなさま、エフコムBCを応援していただいているすべての方々にお礼を申し上げます。1年間あ りがとうございました。



大内 遼河 投手

今大会もご声援ありがとうございました。

会社で「今週の試合観に行くよ」と沢山の方に声をかけて頂いておりましたので、とても良い緊張 感で練習し、試合に臨むことが出来ました。イメージした通りの軌道で投球が出来たため、ずっとマ ウンドに立っていたい思いでした。基礎体力の向上とフォームの再現性向上を目標にこれからのトレ ーニングに励みます。



伊藤 海斗 外野手

最後の大会で今季2度目の首位打者賞を頂くことができました。自分の中では嬉しい気持ち反面悔 しい思い気持ちもあります。1年間良い状態で打ち続ける自己研鑽が足りず、クラブ選手権などでは 納得がいく結果を残すことができなかったです。今大会こそいい形で結果を出して来季に繋げようと 気合が入ってました。来季こそは1年間出場し続けることを目標に頑張ります。



どんな時でも応援に駆けつけてくれた方々 ありがとうございました!









エフコムベースボールクラブ

二回戦 VS FKC

毎日新聞社杯エフコムBC初戦の相手は、一回戦で郡山BBCに勝利をしたFKCでした。先発は東北連盟会長旗大会でも力投を見せた照井投手。全国大会でも毎日バッティングピッチャーを率先して務めてくれた影の立役者です。立ち上がりこそ制球に手間取りますが徐々に安定し、4回までは2-1と接戦となりました。5回先頭打者の伊藤(琉)選手の右前打を皮切りにこの回打者12人の猛攻で6得点。続く6回・7回にも得点を重ねて15-3とし初戦を突破しました。この試合ではヒット15本とチームのアピールポイントの1つである打線のつながりを見せてくれました。

照井 壮留 選手 投手/出身校:福島北高校



安藤 侑耶 選手 外野手/出身校:聖光学院高校



大河内 陸 選手 外野手/出身校:福島商業高校



岩崎 凛太郎 選手 外野手/出身校:安達高校 ⇒ 東北公益文科大学



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。





エフコムベースボールクラブ

準決勝 VS TFUクラブ(宮城)

準決勝はTUFクラブ(宮城)で今シーズン2回目の対戦になりました。序盤は互いにヒットが出て走者を塁に進めるものの本塁が遠く無得点のまま中盤へ。エフコム打線が爆発したのは3回表、8番佐藤(敬)選手の死球から9番に入っていた岩崎選手のライト線を抜く適時3塁打が飛び出します。その後、伊藤(琉)、渡邉(翼)、河野、東海林の各選手が良い当りを放ち、このイニング2回目の打席となる岩崎選手も連続ヒット、長短5安打で一挙に8得点を奪いました。しかし、その裏の守備では3塁打、2塁打を含む相手打線の攻撃で4点を返されてしまいます。後半も乱打戦の様相が続いて7イニングまで終了、結果12-7で何とか勝利を収めました。





課題の残るゲームになりましたが、 無事決勝進出を決めました!



照井 壮留 選手 投手/出身校:福島北高校

佐藤 一希 選手 投手/出身校:東海大札幌高校 ⇒ 八戸学院大学







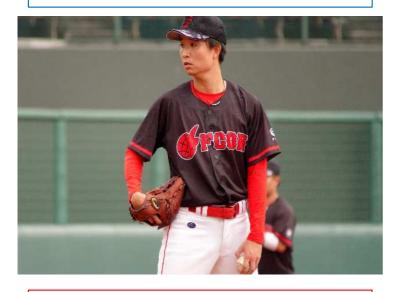


エフコムベースボールクラブ

決勝 VS オールいわきクラブ

決勝はオールいわきクラブとのカードとなりました。この試合が2024シーズン最後の公式戦ということで、チーム全員が気合を入れて臨みました。ゲームが動いたのは2回、相手の失策に4安打を絡め4得点と集中力を発揮します。続く3回に1点、4回には3点、5回にも2点と初回以外は毎回得点を重ねる11安打で相手を突き放し、10-0の5回コールドで最終戦を終えると共に本大会4連覇を果たしました。この試合では投手陣が1安打完封リレー、また、伊藤(海)選手が3打数3安打1四球と猛打賞の活躍で大会を通じての首位打者賞を獲得しました。

大内 遼河 選手 投手/出身校:福島高校 **⇒** 東北学院大学



佐藤 翔 選手 投手/出身校:東海大山形高校 ⇒ 八戸学院大学



小川 佳斗 選手 投手/出身校:八戸学院光星高校 ⇒ 八戸学院大学



伊藤 海斗 選手 外野手/出身校:酒田南高校

